

問1 伝統文化の継承と創造に関する取り組みとして、「琉球文化のルネサンス」と呼ばれる活動があります。この活動が、単なる伝統の「保存」にとどまらず、現代において新しい価値を生み出すことを目指している理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 群馬公立入試 類似）

1. 伝統文化をタンブラーやエプロンなどの現代の生活用品に取り入れ、人々の暮らしに結びつけることで文化を再生させるため
2. 伝統的な技術を外部に一切漏らさず、古来の形式を厳格に守り続けることこそが文化の衰退を防ぐ唯一の手段であるため
3. 伝統文化を現代の流行とは切り離し、限られた専門家や後継者のみが扱える特別な「芸術」として孤立させるため
4. 伝統的なデザインをすべて現代風に刷新し、過去の歴史や背景とは無関係な新しい産業として完全に作り変えるため

問2 ドイツが関わった2つの同盟、「三国同盟（1882年）」と「日独伊三国同盟（1940年）」の違いを説明した文として、適切なものはどれですか。（2022年 茨城県公立入試 類似）

1. 1882年の同盟はオーストリア・イタリアと結んだものであり、1940年の同盟は日本・イタリアと結んだものである。
2. 1882年の同盟は第二次世界大戦中に結ばれたものであり、1940年の同盟は帝国成立直後に結ばれたものである。
3. 1882年の同盟はベルリンの壁崩壊の直後に結ばれたものであり、1940年の同盟はワイマール憲法制定の背景となったものである。
4. 1882年の同盟は日本を含むアジアとの連携を目的とし、1940年の同盟はヨーロッパ内での孤立を防ぐために結ばれた。

問3 1970年代の石油危機による経済の低迷から回復し、1980年代後半から1990年頃にかけて実質経済成長率が5%を超える高い水準に達した時期の日本の経済状況について、正しい説明はどれですか。（2016年 長野県公立入試 類似）

1. 株式や土地の価格が実体経済の動きを大きく上回って異常に高騰した。
2. 原油価格の急騰により物価が激しく上昇し、戦後初めてのマイナス成長を記録した。
3. 深刻な不況によって需要が冷え込み、物価が継続的に下落するデフレスパイラルに陥った。
4. 輸出の急増による貿易摩擦を解消するため、円安を誘導する政策がとられた。

問4 1989年にアメリカとソ連の首脳が会談を行い、世界に発信した宣言の内容として最も適切なものはどれか。（2023年 北海道公立入試 類似）

1. 太平洋戦争における日本の無条件降伏の勧告
2. 国際連合の設立に向けた基本構想の策定
3. 第二次世界大戦後から続いた冷戦の終結
4. 発展途上国による反植民地主義と平和共存の主張

問5 1989年にアメリカとソ連の首脳が「冷戦の終結」を宣言するに至った、当時の国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. 東ヨーロッパ諸国において、一党独裁体制を打倒しようとする民主化運動が急速に広がった。
2. ソ連がアフガニスタンへの軍事侵攻を開始し、西側諸国との緊張が最大に達した。
3. アメリカを中心とする北大西洋条約機構（NATO）が結成され、軍事的な優位が確定した。
4. キューバ危機が発生し、核戦争の回避を目的とした核兵器制限交渉が始まった。

問6 ユネスコが、文化遺産や自然遺産を「世界遺産」として登録し、その保存を世界に呼びかけている目的として、最もふさわしい説明はどれですか。（2016年 長野県公立入試 類似）

1. 貴重な財産を国際的な協力によって保護し、教育や文化の交流を通じて世界の平和に貢献するため
2. 開発途上国における児童の栄養改善や、教育の普及のための資金を調達するため
3. 歴史的な建造物を観光資源として活用し、加盟国の経済的な利益を最大化するため
4. 感染症の蔓延を防ぐために、歴史的な建造物周辺の衛生環境を国際基準で整えるため

問7 1991年にソビエト社会主義共和国連邦が消滅した後、ロシアを中心とした旧構成国の多くが結成した、国家間の緩やかな協力組織の名称を何と言いますか。（2022年 山口公立入試 類似）

1. 独立国家共同体（CIS）
2. 北大西洋条約機構（NATO）
3. 欧州連合（EU）
4. 石油輸出国機構（OPEC）

問8 2019年に施行された「アイヌ民族支援法」では、独自の文化である古式舞踊などを受け継いできたアイヌ民族について、法律上初めてどのような存在であると明記されたか。（2022年 青森県公立入試 類似）

1. 先住民族
2. 少数民族
3. 渡来民族
4. 狩猟採集民族

問9 1992年に成立したPKO協力法（国際平和協力法）に基づき、自衛隊が国連の平和維持活動として初めて派遣された国はどこですか。（2021年 佐賀公立入試 類似）

1. カンボジア
2. 南スーダン
3. ゴラン高原
4. 東ティモール

答え合わせ・解説

問1	答え 1 伝統文化をタンブラーやエプロンなどの現代の生活用品に取り入れ、人々の暮らしに結びつけることで文化を再生させるため	伝統文化の継承には、単に古いものをそのまま残す「保存」だけでなく、現代のニーズや生活スタイルに合わせて新しい価値を付け加える「創造」の視点が重要です。琉球文化のルネサンスでは、紅型などの伝統的な意匠を現代の生活用品に活用することで、文化が日常に溶け込み、持続可能な形で次世代へ受け継がれることを目的としています。
問2	答え 1 1882年の同盟はオーストリア・イタリアと結んだものであり、1940年の同盟は日本・イタリアと結んだものである。	19世紀後半の「三国同盟」は、統一後のドイツ帝国がフランスを孤立させるためにオーストリア・イタリアと結んだ軍事同盟です。一方で「日独伊三国同盟」は、第二次世界大戦において枢軸国側の結束を固めるために日本・ドイツ・イタリアの間で調印されたもので、時代も相手国も異なります。名称が似ているため、それぞれの時期と構成国を明確に区別する必要があります。
問3	答え 1 株式や土地の価格が実体経済の動きを大きく上回って異常に高騰した。	1980年代後半、日本では「バブル景気」と呼ばれる大規模な景気拡大が起こりました。この時期は、企業の利益や個人の所得といった実体経済の成長以上に、将来のさらなる値上がりを期待した投資が集中したため、株式や土地の価格が異常なほど高くなったことが最大の特徴です。
問4	答え 3 第二次世界大戦後から続いた冷戦の終結	アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長によるマルタ会談では、第二次世界大戦直後から約40年以上にわたって続いていた資本主義陣営（西側）と社会主義陣営（東側）の対立、いわゆる「冷戦」の終結が正式に宣言されました。この出来事は、その後のソ連解体や東欧の民主化を象徴する現代史の大きな転換点となりました。
問5	答え 1 東ヨーロッパ諸国において、一党独裁体制を打倒しようとする民主化運動が急速に広がった。	ソ連のゴルバチョフ書記長が進めた改革（ペレストロイカ）をきっかけに、ポーランドやハンガリーなど東欧の社会主義国で自由化・民主化を求める運動が激化しました。1989年11月には冷戦の象徴であった「ベルリンの壁」が崩壊し、ソ連の影響力が弱まったことが、同年12月のマルタ会談における冷戦終結宣言の決定的な背景となりました。
問6	答え 1 貴重な財産を国際的な協力によって保護し、教育や文化の交流を通じて世界の平和に貢献するため	ユネスコ（UNESCO）の活動の根本には、人々の心の中に平和の砦を築くという理念があります。世界遺産制度は、単なる景観の保護ではなく、人類共通の宝を共に守るという活動を通して、国家間の相互理解を深め、戦争のない平和な社会を維持することを目的としています。経済的利益や保健衛生、児童支援を主目的とした活動とは区別する必要があります。
問7	答え 1 独立国家共同体（CIS）	ソ連の解体に際し、ロシア、ウクライナ、ベラルーシの3国が主導して創設に合意した組織です。連邦制から主権国家による協力体制へと移行したもので、後に多くの旧ソ連構成国がこれに加わりました。この出来事は冷戦後の国際情勢に大きな変革をもたらしました。
問8	答え 1 先住民族	2019年（平成31年/令和元年）に施行された「アイヌ民族支援法（アイヌ施策推進法）」では、その第1条においてアイヌの人々を「先住民族」とすると明記しました。これまで政府はアイヌ民族を「独自の文化を持つ少数民族」として扱ってきましたが、この法律によって初めて法的に先住民族としての地位が確立されました。
問9	答え 1 カンボジア	長年続いた内戦を終結させるため、国連カンボジア暫定統治機構（UNTAC）が設置されました。日本はこの活動を支援するため、PKO協力法に基づいて初めて自衛隊の施設部隊などを派遣し、道路の補修や選挙の監視業務などに携わりました。